

抑權主義にしても使つて亦の民族主義的・國家主義的方向
に自治会をひきまわすというものである。▼

我々は、かかる民衆・全支議員の政治的ひきまわしと情
勢との関連抜きの大衆に受け入れられ易い課題だからそれ
を提起するという大衆追隨主義の所産である「自治会再建」
の犯罪性を徹底的にバクロすると共に、これが広はんに存
在している多岐の当つエネルギーを分散させ、斗争の矛先
を鈍らせ政府独占の反動的政策と何ら有効に対決しえない
ものであるが故に、断乎として糾弾をしなければならぬ。

我々の現在の斗争の環は、明確に安保一抑權であり、
529↓615―23連続ストをこの市大の地において最も戦
斗的に闘い抜くことである。そして、我々が現在、自治会再
建の問題を語るときするならば、それは、かかる6月安保斗争
の昂揚の中で、市大自治会の政治的再生の保障を勝ちとるこ
と、これである。